

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

近年、電氣的にヒーターで加熱などして吸う新しいタイプのたばこが販売数を伸ばしています。一方、この加熱式たばこの誤飲による事故についての相談が全国的に増えています。

**■事例1**  
未使用のたばこの葉が入っている部分を口の中に入れて、1時間後あたりからグツグツするようになり救急要請した。(女児1歳0カ月)

**■事例2**  
□から加熱式たばこの葉を出しているのに母親が気づいてた。たばこは2〜3センチくらい食べたり、直後に茶褐色の内容物を嘔吐、すぐに救急病院を受診した。(男児1歳0カ月)

### 『乳幼児の加熱式たばこの誤飲』



**■事例3**  
加熱式たばこの吸殻を口に入れて、口からかき出した。(男児9カ月)

誤飲などの事故においては、喫煙者本人や家族が注意する以外方法はありません。特に、乳幼児はどんなものでも、口に入れる反射的反応があるため、手の届くところに置いておくことは、とても危険なので管理には十分注意しましょう。

○使用後はすぐに、子どもの手の届かないところに片付けろ。  
○使用後のカートリッジを飲料の缶やペットボトルに入れない。

問 市民課市民総合相談室 ☎内線 2530

## 《 「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！ 》

— みんないさいさ元気に —

# 高齢者の通いの場訪問

VOL.23

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

問 福祉課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線 2586



## 「館浦すこやかクラブ」

山田・館浦地区まちづくり運営協議会の協力もあり、平成29年3月に「館浦すこやかクラブ」を立ち上げました。毎週25人程度が集まり、「平戸よかよか体操」を行っています。

参加者の皆さんの中には、肩が痛くて上がらない、足のしびれや痛みがあって歩きづらなど、程度の差はあれ身体に不調を抱えている人が多いので、体操前には必ず体調を確認して、無理をせず出来る範囲で行うように呼びかけています。

体操終了後は、当番制の掃除をして自分たちでよい環境を作っています。

活動日/毎週火曜日  
午後1時30分～午後3時  
活動場所/生月船員福祉会館  
対象者/生月町館浦地区住民  
代表/小川 幸枝さん  
連絡先/53-2163

### Interview

館浦  
すこやかクラブ

代表  
小川 幸枝さん  
(生月町)



いつまでも地域の皆さんが、心も体も健やかでいてほしいという思いを込めて「館浦すこやかクラブ」という名前を付けました。

毎週集まることで参加者同士が体調を確認しあったり、欠席した場合はみんなで心配しあったりしています。参加していない高齢者には声をかけ会話をしたり、体操に誘ったりするので見守り活動にもつながっています。

年を重ねていけば病気が増え、体を動かすにくくなります。そのことを皆さんが自覚して体操に参加する勇気を持ってほしいと思います。また、一歩踏み出す勇気の応援を今後も行っていきたいと思っています。



オランダからの「コーヒータイトム」 - From Holland with love - vol.03

### 『オランダのカーニバル』

皆さんこんにちは。寒い時期にコーヒーなど温かい飲み物を飲んでいきますか。

オランダ南部には、この時期でも冷たいビールをよく飲む人がいます。なぜかというのと、2月にカーニバルという伝統的な祭りがあるからです。大勢の人は、コスプレをしてカーニバルに参加します。元々カートリックのお祭りとしてイースター(復活祭)の40日前から4日間行われます。

では、どうして「オランダの南地方の伝統的祭り」といわれているのかというと、それは宗教的な違いに関係があります。

オランダの南地方には大きな川があり、東から西へ流れています。川の北側に住む

人々は歴史的にプロテスタントでした。川の南側に住む人々は元々カートリックだったため、今でもオランダの南地方の伝統として残されています。皆さんにも、いつかオランダ南部の最もテンションが高い伝統的祭りのカーニバルを見て、冷たいビールを飲んでほしいですね。



国際交流員  
バッケル・シャラー  
(オランダ王国出身)



問 文化交流課交流推進班 ☎内線 2269